はぐくみネットワーク

社会全体で子どもをはぐくむ運動広報紙 No.4　平成19年2月号　発行:新潟県地域家庭教育推進協議会

県内４か所で行われたフォーラムの様子をお知らせします。
フォーラムは運動のまとめではなく、途中経過です。
どこまでもつながって、広がっていく「はぐくみネットワーク」。
その一員として、これからもいっしょに楽しみましょう。

「はぐくみネットワーク」とは・・・
社会全体で子どもをはぐくむ運動が新潟県内に広がっていき、地域の一人ひとりの活動や心が結びついていくことをイメージし、つけられました。

みんなの思いが一つになった社会全体で子どもをはぐくむ運動フォーラム

上越・絵手紙づくり

子育てサークル、大集合!

上越地域では、子どもの健やかな育みに関心を持つ皆さんの交流を図ることを主眼に開催されました。
平成18年12月9日（土）　会場:上越市市民プラザ
講演会:恵泉女学園大学大学院教授　大日向雅美さん「子どもも　私も　大切に」
子育ては「孤育て」にならないように、子どもと接する時間の少ない父親は、夫婦の会話を大切に。
子どもたちには、様々な体験活動が用意されました。絵手紙作り・カップスタック・スポーツチャンバラ・読み聞かせ・パネルシアター・生け花・手品・工作など。

つなごう　地域の力

中越地域では、指導者や予算の確保、学校との連携など、事業に取り組むにあたって生じた切実な課題の解決に向けて協議がなされました。
平成18年10月29日（日）　会場:魚沼市中央公民館
基調講演:秋津コミュニティ顧問　岸　裕司さん
「地域におけるネットワークづくりの手法」
研究協議:実践発表　NPO法人野外教育学修センター魚沼伝習館
フォーラム参加の子どもたちは、「地域対抗ニュースポーツ大会」、「そば打ち体験」、「アナウンサー読み聞かせ」を体験しました。

中越・研究協議

下越・ポスターセッション

あの子も　この子も　地域の家族

下越地域のポスターセッションでは、いろいろ具体的な実践例を目に見える形で紹介。さらに、質問もできてお得でした。たくさんの事例を実践者から直接聞けてよかったぁ!!

平成18年12月3日（日）　会場:村上市民ふれあいセンター
基調講演: 中央大学教授　広岡　守穂さん「ささえよう子育て　みつめよう子育ち」
研究協議実践発表:さんぽくこども広場、にいつ子育て支援センター育ちの森

佐渡のかけがえのない宝物!

大会テーマ「みんなではぐくもう佐渡のたから」のもと、全体で700名を超える参加者がありました。「佐渡のたからは、子どもたちである。今こそ地域全体で、佐渡のたからをはぐくみ佐渡を宝の島にしよう」との思いが強固になった一日となりました。
平成18年11月19日（日）　会場:アミューズメント佐渡
基調講演:茨城大学助教授　長谷川幸介さん「子どもの力と地域の教育力」
「誰にとってもかけがえのない存在」である子ども（宝物）を大人の力で育もう!
事例発表:羽茂地区家庭教育学級、後山ふれあいの会、両津地区住吉育成会

佐渡・開会式

フォーラムで紹介された活動をご紹介します。

NPO法人緑とくらしの学校（上越市）
子どもたちとの田んぼのオタマジャクシ観察が田植えや稲刈り体験に発展。

うおぬま子ども教室実行委員会
空きビンを再利用してオリジナル風鈴作りに挑戦!!

↑聖籠町・せいろう子ども居場所づくり実行委員会
段ボールオーブンでピザづくり。活動内容にも工夫があるが、チラシ・ポスターのアイディアはなかなかのもの。子どもでなくても、思わず手に取り見入ってしまう。これも参加の第一歩。

佐渡市両津地区・住吉育成会
子どもたちは、地域の青年団から鬼太鼓や樽囃子を指導してもらい、お祭りで大活躍!

フォーラムを終えて

フォーラムの成果の第一は、たくさんの人が、家庭で、地域で、子どもをはぐくむために活動しているということを実感できたことです。参加した人たちはいろんな団体の活動に感心し、発表した人たちは熱心な参加者に励まされたことでしょう。第二は、これからの行動につながる具体的知識を得たことです。基調講演で全国の動向や特色ある取り組み、事例発表やポスターセッションで地域の活動やその工夫を知ることができました。第三は、これらによるネットワークの萌芽です。顔の見えるつながりや情報の共有が、今後、社会全体で子どもをはぐくむネットワークをつくっていく上で大いに役立つものと期待されます。

広い新潟県内でフォーラム以降においても情報交換や協議の場を確保していくこと、市町村や地域によって取り組み度合いにかなりの違いがあることなどの課題もありますが、やはり「社会全体で子どもをはぐくむ運動」にはフォーラムに参加した人たちだけでなく、もっと多くの人たちが加わることが望まれます。家庭で、地域で、職場で、みんなが少しずつ子どもにかかわっていくように、一人ひとりが周りの人に働きかけていくこと。そのことが、基本的かつ最大の課題です。

ポスターセッション、活動紹介等参加団体の皆様、ありがとうございました。（敬称略、上・中・下越・佐渡別、五十音順）

上越：飯小学校区スポーツクラブ、いきいき子ども教室実行委員会、今井大神楽保存会、NPO法人国際フリースクールICAN、NPO法人緑とくらしの学校、NPO法人マミーズ・ネット、NPO法人ゆめきゃんばす、えほんのひろば、絵本読み聞かせの会はらぺこあおむし、CAPじょうえつ、国際アウトドア専門学校、子ども囲碁教室、子どもの虐待を考える会、さんわスポーツクラブ、上越おやこ劇場、上越市スポーツチャンバラ協会、上越地区社会教育主事会、新日本婦人の会親子リズム小組、手作り遊び塾、伝統文化子ども教室、土曜子ども会親子文庫アイアイ、はねうまキャンプ実行委員会、パネルシアターゆめ風船、ポップSJ、妙高市子ども会ジュニアリーダーズクラブ、読み聞かせサークルワンダーランド
中越：うおぬま子ども教室実行委員会、柏崎市放課後クラブ実行委員会、なじょもん寺子屋実行委員会、南魚沼子ども自然教室実行委員会
下越：阿賀野市夢創造実行委員会、あそびの城地区実行委員会、荒川町地域子ども教室実行委員会、粟島地域子ども教室実行委員会、家庭教育連営委員会（村上市）、キッズプロジェクト協議会、五泉市地域子ども教室推進事業実行委員会、山北町青少年育成町民会議、白根子ども体験活動支援センター協議会、せいろう子ども居場所づくり実行委員会、地域子ども教室「鮭っ子クラブ」実行委員会、中之口地区青少年育成協議会、新潟市横越地区子どもセンター、にいつ子育て支援センター育ちの森、村上市子ども教室実行委員会
佐渡：相川地区、赤泊地区、小木地区、金井地区、佐和田地区、新穂地区、畑野地区後山小ふれあいの会、羽茂地区、真野地区、もくもく会、両津地区住吉育成会

「フォーラムの中身がもっと知りたい!」というあなたのために、平成19年3月発行の事例集にもっと詳細を掲載します。そのほかの地域の取組がたくさん掲載されています。市町村教育委員会、公民館等に配布する予定です。

「子どもの居場所づくり」キャンペーン
文部科学省

～ご意見・ご感想・お問い合わせはこちらへどうぞ～

新潟県地域家庭教育推進協議会　　事務局：新潟県教育庁生涯学習推進課
〒950-8570　新潟市新光町4番地1
Tel　025-285-5511（内3895）／025-280-5617（直通）
Fax　025-284-9396　　E-mail　T5000603@mail.pref.niigata.jp
URL　http://www.pref.niigata.jp/kyoiku/syogaigakushu/syogaku/